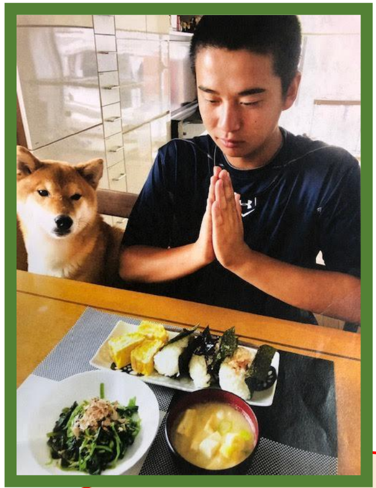
# コロナ Stay Home の我が家の味がこんなに集まりました！！

令和２年６月

岡山学芸館ではステイホームを機に『親は子どもに我が家の味・日本伝統食（ご飯を炊く、おにぎりをにぎる、みそ汁、卵焼きをつくる ほうれん草をゆでる）を伝えてほしい』という宿題をだしました。

親と一緒に料理を作ることで親の愛を感じ、感謝を再認識したようです。普段は部活で忙しい生徒たちも、この時こそとチャレンジしてくれました。６月１日、授業や部活が再開し、たくさんの写真と感想文が集まりました。　担任の先生も私もご家庭の心温まるご協力に感謝するばかりです。生徒にはいい思い出になり、今後の生活、生き方につなげていくことでしょう。

参与　森　美智子



私は母と二人で作ったのですが、みそ汁を作る際,
出汁をとるという作業が初めてでとても新鮮でした。
おにぎりを握ったのも初めてで、米の量が多くて崩れましたが、
うまく修正できてよかったです。卵焼きの形を崩さずに焼くことや、
ほうれん草のゆで具合が難しく、普段何気なく食べている料理でも作る
ことが簡単じゃないことがわかりました。
私は寮生なので母の作る料理を食べることはなくなりましたが
今回のこの企画を通して「母の味」「日々の感謝」を改めて
感じることができました。（３C世故　邑弐郎）

猪原先生（２C）こどもの日に寄せて